


バイク用
前後カメラ付き
Bluetoothインカム
『 T3 』
取扱説明書

※本製品を使用する前に必ずお読みください



※説明書画像は開発中のものです。
実際の製品と異なる場合があります。

TEITO[®]
OPEN UP A NEW ERA.

 [®] 210-213878

© 2023 TEITO.CO.,LTD

◇目次	
各種名称	-----1
内容品	-----2
ヘルメットへの取付方法	-----3
A、Bluetooth/電源/通話関連の操作	-----9
B、音楽再生	-----12
C、2台ペアリングと音楽シェア	-----14
D、グループトーク	-----19
E、カメラとWi-Fi	-----23
F、スマホアプリと設定	-----28
G、充電とその他機能について	-----32
H、製品仕様	-----35
I、注意事項とよくある質問	-----36

『TEITO』
公式ホームページ



製品情報や解説動画を公開中

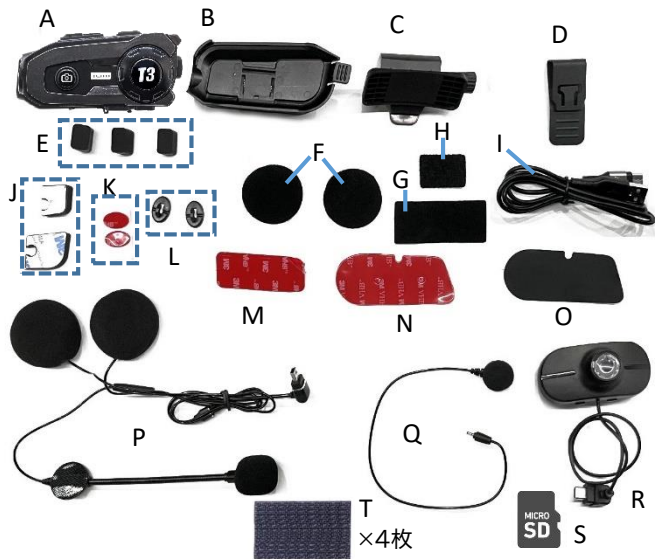
© 2023 TEITO.CO.,LTD

各種名称 ※説明書では番号で説明することがあります。



- ① 録画ボタン (カメラ電源ON時に押すと録画開始/停止)
- ② カメラ電源 & Wi-Fiボタン (長押しでカメラの電源のON/OFF、カメラ電源ON時に押すとWi-Fi起動)
- ③ モードボタン
- ④ ジョグダイヤルボタン (左右回転で曲送り、曲戻し、左右回転ホルドで音量調節)
- ⑤ PTTボタン
- ⑥ MFBボタン (多機能ボタン)
- ⑦ スピーカー・マイク差込口
- ⑧ 充電用ポート & リアカメラポート
- ⑨ マイク切替 & フォトボタン

内容品 ※内容は予告なく変更される場合があります。 ※SDカードはイメージ図です。



- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| A、インカム本体 | L、ケーブルホルダー |
| B、インカム取付回転ベース | M、リアカメラ用両面テープ |
| C、リアカメラ取付ベース | N、ベース両面テープ |
| D、取付ベース用クリップパーツ | O、ベース用ラバーシートB |
| E、カメラ角度調節用ラバー | P、スピーカー+ハードマイク |
| F、スピーカー用フェルトテープ | Q、差替用ソフトマイク |
| G、ソフトマイク用フェルトテープ | R、リアカメラ |
| H、ハードマイク用フェルトテープ | ※画像はストレートケーブルですが、カールコードになります。 |
| I、充電・通信ケーブル | S、microSDカード |
| J、ベース用ラバーシート(シール面青) | T、デュアルロックファスナーテープ |
| K、ケーブルホルダー用テープ | |

ヘルメットへの取付方法

取付方法についてはクイックガイドをご覧ください。

取付時の注意事項

・インカム取付ベースについて

本体は前から差し込み後ろの爪でしっかり止めてください。
しっかりと本体が固定ができているか、確認の上ご使用ください。

・クリップでの取付

クリップでの取付はヘルメットの構造によってはできない場合や固定が不安定になることがあります。
その際はテープでの取付をしてください。

・スピーカーケーブルの注意点



※スピーカーマイクを
本体⑦のスピーカー
マイク差込口に奥ま
でしっかりと挿して
ください。

・デュアルロックファスナーテープについて

B、インカム取付回転ベースやC、リアカメラ取付ベースがヘルメットの形状や塗装によっては付属の両面テープでは貼付に適さない場合があります。
その際はD、デュアルロックファスナーテープ2枚をベースとヘルメットそれぞれに貼付してください。
右の図のようにファスナー面を矢印方向へ噛み合うように貼りつけてください。



※クイックガイドの取付方法に記載している両面テープ部分をファスナーロックテープ入れ替えてお取付ください。

リアカメラ取付の注意点

・リアカメラの取付

カメラ上部の爪をホルダーの溝に挿してください。

その後カメラを少し上に押しながら、カメラ下部の爪を下ホルダーの溝に入れてください。
パチンと音がします。



・リアカメラの取り外し

ホルダーの上の取手を後ろに倒してホルダーの爪が見えたら、カメラを手前に倒して、リアカメラを取り外してください。



・リアカメラ角度調節

右図の赤丸内のつまみを緩め角度調節をしてください。角度が決まったらつまみを締めてください

※締めすぎると割れたり、破損する場合があります。ご注意ください。



・リアカメラの向きについて

カメラには上下があります。右の図が正しいカメラの向きになります。

ケーブルが出ている方が下になります。

逆に取りつけてしまうと動画も上下逆さまになります。ご注意ください。



・ケーブルホルダーの使い方

ヘルメットにリアカメラのケーブルを這わせる際にご利用ください。



・回転機能

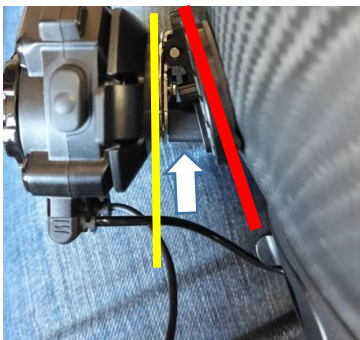
本製品はホルダーに回転アダプターがついており、角度調節が可能です。



・角度調節ラバー

右の図のように、ヘルメットの側面への取付のため、ヘルメットの形状によって本体が傾いて取付になり、撮影時動画も傾きます。

そのため右の図のようにラバーを入れて角度が調節し傾きを軽減できます。



上の図を参考に、最適なサイズの角度調節ラバーを選んでください。本体の裏アダプターを広げて、ラバー下面の赤線部分がアダプターの赤線部分が重なるように置いて、ラバー裏の穴とアダプターの穴に入れてラバーを押し込んでください。

・MicroSDカードを挿入

下の図のようにカードの向きに注意して挿入後にカバーをしっかりはめて下さい。使用できるMicroSDカードは最大128GBまで。

※必ずClass10以上を使用してください。
フォーマットは以下の規格で行ってください。
・32GB以下はFAT32
・64GB～128GBはexFAT

※カードには相性があります。
付属のカード以外では正しく動作しないカードがある場合があります。



A、Bluetooth/電源/通話関連の操作

A-1、電源をオン

⑤PTTボタンと⑥MFBボタンを同時に約3秒長押しすると音声が届き、インジケータが1秒ほど青く点灯します。

※カメラとBluetoothは電源が別です。
電源をそれぞれオン/オフする必要があります。
※スピーカーマイクを接続しないと音声が届きませんので必ず接続した上ご利用ください。



同時押しで
電源ON/OFF

A-2、電源をオフ

⑤PTTボタンと⑥MFBボタンを同時に約3秒長押しすると音声が届きインジケータが1秒ほど赤く点灯して電源が切れます。

A-3、ペアリングモード

(スマホ、GPS等の接続用)

電源が入った状態で⑥MFBボタンを5秒長押しすると、音声が届き、インジケータが赤と青交互に早い点滅をします。



長押しで赤と青のLED
が交互に点滅します。

この状態がペアリングモードです。

これでスマホ等で本機を検索できる状態になります。

※ペアリング情報がない場合は、自動でペアリングモードになります。
※本機にはもう一つサーチモードがあります。

詳細はP13をご覧ください。

A-4、ペアリング情報を削除にする。(ペアリングクリア)

電源がオンの状態で⑥MFBボタンと⑤PTTボタンと③モードボタンを3秒ほど同時に長押しする。インジケータが紫になりその後、赤と青、交互に点滅します。接続終了しますのアナウンスが流れ、全てのペアリング情報が削除されます。再度接続したい機器とのペアリングを行ってください。



3つ同時押しで
ペアリング情報の削除

A-5、電話に应答

着信時⑥のMFBボタンを1回押します。



A-6、電話を拒否する

着信時⑥のMFBボタンを2秒ほど長押しします。

着信時、1回で应答
着信時、長押しで拒否

A-7、通話を終了する

通話時⑥のMFBボタンを1回押します。

通話時、1回で終話

※通話中は音量ボタンで
音量調節も可能です。

A-8、siriやグーグル音声アシスタントを起動

スマホとペアリングして
いて通話していないス
タンバイ状態で③の
モードボタンを1回に押
す。効果音のあとに用
件をお話ください。



A-9、リダイヤル

⑥のMFBボタンを2回
タップすると着信履歴
の最後に掛かってきた
番号に発信します。



A-10、着信の自動応答の オン/オフ

③のモードボタンと⑥の
MFBボタンを同時に3秒
長押しするとシステム音が
鳴ります。



鳴る回数でオン/オフが
確認できます。

音が1回で自動応答オン
音が2回で自動応答オフ

同時に3秒長押し
音が1回で自動応答オン
音が2回で自動応答オフ

B、音楽再生

B-1、音楽を再生
再生機器と接続中に⑥
のMFBボタンを1回押
します。



B-2、音楽を停止
音楽再生中に⑥の
MFBボタンを1回押し
ます。

B-3、音量調節(音楽再生中)

音量アップは④のジョグダイ
ヤルボタンを時計回り(赤い
矢印)に回したままホール
ドしてください。
段階的に音量が上がっていき
ます。



音量ダウンは④のジョグダイ
ヤルボタンを反時計回り(青
い矢印)に回したままホー
ルドしてください。
段階的に音量が下がっていき
ます。

ダイヤルを回してホール
ドで音量が調節できます。

B-4、次の曲へすすむ(音楽再生中)

次の曲へは音楽再生中に④のジョグダイヤルボタンを時計回り(赤い矢印)へ回して離してください。



B-5、前の曲へ戻る(音楽再生中)

前の曲へは音楽再生中に④のジョグダイヤルボタンを時計回り(青い矢印)へ回して離してください。



B-6、イコライザープリセット

音楽再生時に③のModeボタンを押すと予め設定されている3つのイコライザープリセットが順番に切り替わります。



プリセット一覧
ハイレンジブースト (高音強調)
ミドルレンジブースト (中音強調)
ローレンジブースト (低音強調)

1回押す毎に順番にプリセットが変更。

C、2台ペアリングと音楽シェア

C-1、ペアリングモードとサーチモード

本機には接続モードが2種類あります。用途に応じて二つのモードを使い分けてください。

※ペアリングモード

スマホ等のBluetooth機器接続に使用する一般的なBluetooth接続用です。

電源が入った状態で⑥のMFBボタンを5秒長押しすると『ペアリングモード』と音声流れ、インジケーターが赤と青交互に早い点滅をします。

赤と青の早い点滅



※サーチモード

インターコム同士の接続に使用するモードです。

電源が入っている状態で⑤のPTTボタンを3秒程長押しすると、『サーチモード』と音声流れ、インジケーターが赤と青交互にゆっくり点滅をします。

赤と青のゆっくりな点滅



この機能はインターコム通話時に使います。

C-2、スマホ、音楽プレーヤー、ナビ等の接続

本体の電源をOFFにし、ペアリングをさせたい機器を1m以内の見える位置に置いてください。

本体のBluetoothの電源を入れて、⑥のMFBボタンを5秒長押しして、本体をペアリングモードにしてください。

その後スマホ、音楽プレーヤー、ナビ等の設定画面でBluetooth検索してください。

『TEITO T3』と名称が表示されます。

選択してペアリングしてください。

一部インカムと通話接続時にサーチモードがうまくいかない場合はこちらのペアリングモードで接続を試してください。



C-3、本機の2台ペアリング

2台の本機を1m以内の見える範囲に置いてください。

2台の本体の電源を入れて⑤のPTTボタンを長押ししてサーチモードにする。
どちらか1台の⑤のPTTボタンを押すとペアリングが完了して、アナウンスが流れます。

またどちらかの1台の⑤のPTTボタンを押すと通話が始まります。
お互いに通話できているか確認してください。

通話のオン/オフは⑤のPTTボタンを押します。



2台ともサーチモードにする。
どちらか1台の⑤のPTTボタンを押すと自動でペアリングが完了して通話可能となります。
通話後はインターコムボタンを押すたびに通話のオン/オフができます。

接続確認済み機種 T-DRH-01、T2、T3

C-4、音楽シェア機能(本機2台接続時のみ有効)

どちらか1台をスマホ等とペアリングし、あらかじめ音楽を聴ける状態にしておきます。

C-3(P16)で説明した2台の本機を通話できる状態にします。

音楽機器と接続した本体の⑤のPTTボタンを押して通話を一時オフにする。

2台の③のMODEボタンを2秒長押しすると音声流れ、音楽シェアが開始します。その後、音楽機器を接続した本体で音楽を再生してください。

音楽を止めた状態で③のMODEボタンを2秒長押しすると音楽シェアが停止します。

音楽シェア中に⑤のPTTボタンを押すと通話することができます。どちら側でも通話のON/OFFができます。その間音楽シェアは止まりません。



C-5、音楽シェア機能(T3+T-DRH-01 or T2)

本機(T3)1台をスマホ等とペアリングし、あらかじめ音楽を聴ける状態にしておきます。

本機(T3)をサーチモードにして、接続先のT-DRH-01かT2も同様にサーチモードにしてください。

音楽機器と接続したT3の⑤のPTTボタンを押してインカム通話を一時オフにする。2台の③のMODEボタンを2秒長押しすると音声流れ、音楽シェアが開始します。その後、音楽機器を接続した本体で音楽を再生してください。

音楽を止めた状態で③のMODEボタンを2秒長押しすると音楽シェアが停止します。

音楽シェア中に⑤のPTTボタンを押すと通話することができます。どちら側でも通話のON/OFFができます。その間音楽シェアは止まりません。

※接続できるのはどちらか1台のみです。



どちらか1台をサーチモードにする。



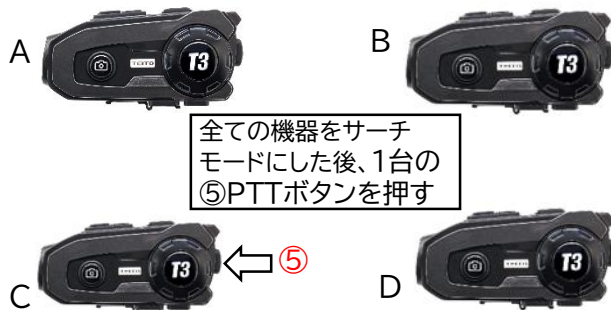
2台通話状態で一旦通話をオフにして③のMODEボタンを2秒長押しする。

D、グループトーク

※接続方法は自動グループ接続と手動接続があります。

(最大6人まで接続可能、安定動作のため推奨は4人)

D-1、自動グループ接続設定



A～Dの全ての機器を見える範囲に置いて全て電源を入れてください。

全ての機器をサーチモードにします。
(C-1(P14)を参照)

そのうち1台で⑤のPTTボタンを押すとサーチモードと流れ、自動グループ接続が行われグループトークができるようになります。

接続されない場合は各機器で⑤のPTTボタンを押すと再度接続が始まります。

※⑤のインターコムボタンを押すと通話をオン/オフできます。

D-2、手動接続モード

A～Dの全ての機器を見える位置に置き、電源を入れ、それぞれの機器をペアリングしていきます。
(AとB)、(BとC)、(CとD)というように接続していきます。

まずAをサーチモード【C-1(P14)参照】にします。
続いてBをペアリングモード【C-1(P14)参照】にしてAとBを接続してください。
同様にBをサーチモードにして、Cをペアリングモードにして接続します。
同様にCをサーチモードにして、Dをペアリングモードにして接続します。
全て接続が完了すればグループモードで通話可能になります。

接続済みはサーチモードにして
新規接続はペアリングモードで接続



D-3、グループトーク中の共通事項と共通操作

共通事項

グループモード中の1台に電話の着信があっても、通話終了後に自動でグループに戻ります。

※戻らない場合は再度グループ設定をしてください。

うまくいかない場合はペアリングクリア【A-4(P10)】をして再度接続してください。

共通操作

・トークのオン/オフ

トーク中に⑤のPTTボタンを押すたびにトークのオン/オフができます。

・トーク音量調節

トーク中に音量アップするには④のジョグダイヤルボタンを時計回り(赤い矢印)に回したままホールドしてください。音量が上がっていきます。

音量ダウンは④のジョグダイヤルボタンを反時計回り(青い矢印)に回したままホールドしてください。音量が下がっていきます。



D-4、他社インカムと接続 (1台接続のみ)

T3をサーチモードかペアリングモードにします。

他社インカムを『インカム接続モード』にします。

T3の⑤のPTTボタンを押すとペアリングを行い完了すると「接続完了しました。」と流れます。

※他社製品は仕様によって接続できない場合があります。

通話の際は必ずT3の⑤のPTTボタンを押して通話を開始してください。



各接続の優先度

※複数機器を同時接続した時には以下の順での音源が優先されます。

(A>B>C) ※左の方が優先されます。

- A、スマホ通話と本体のアナウンス
- B、Bluetooth通信での通話
- C、音楽等の再生

E、カメラとWi-Fi

※カメラは単体で電源を入れる必要があります。
※電源を切る時もそれぞれで電源を切ってください。
※Bluetoothの電源がOFFの場合は音声案内は鳴りません。

E-1、カメラの電源オン/オフ
MicroSDカードが挿入してある状態で②のカメラ電源ボタンを3～5秒長押ししてください。

⑨のマイク切替ボタンが赤く光り、音声で『カメラ電源を起動します』と流れ、カメラの電源が入ります。
もう一度②のカメラ電源ボタンを3～5秒長押しすると音声で『カメラ電源を終了します』と流れ、カメラの電源が切れます。

※Bluetoothの電源が入っていないと音声は鳴りません。

E-2、録画開始/録画終了

カメラ電源がオンのときに①の録画ボタンを押すと『録画開始します』と流れ録画を開始します。

※リアカメラ起動時に録画開始をすると後ろのカメラ同時に録画開始します。

録画中はインジケータが常時赤くに点滅します。
もう一度、①の録画ボタンを押すと『録画停止します』と音声流れ録画を停止します。



②カメラ電源ボタンを長押しでカメラ電源ON/OFF
カメラON時に①録画ボタンを押すと録画開始/終了
カメラON時①の録画ボタン長押しでリアカメラの電源ON/OFF

E-3、録画音声選択

カメラ電源を入れてからの録画開始後、⑨のフォト&マイク切替ボタンを押してください。

押す度に音声でマイクの種類が流れます。
録音したいマイクを選択してください。
選択したマイクで録画が開始されます。

本機は2つの録音マイクが選択できます。
一つ目はインカムの本体マイクです。
二つ目は通話用マイクです。

※おすすめは通話用マイクです。※

使用時は自分の会話も録音でき、ヘルメットのシールド内のため従来のバイクドラレコの欠点の風切音にも強いです。

※録画中にマイクを切り替えた場合は、そこで一旦録画終了になり、再度切り替えたマイクで録画をします。
その際はマイクを切り替えた時点で新しい動画ファイルが生成されます。



⑨ 録画中に押す度に録音用マイクを切替します。

E-4、静止画撮影

※カメラ電源が入っていて録画していない時のみ使えます。
カメラ電源が入っている状態で⑨のフォト&マイク切替ボタンを1回押す静止画が撮れます。
※リアカメラ起動時は前後の静止画が撮影できません。



カメラ電源がONの状態
で⑨フォト&マイク切替ボタンを1回押すと1枚撮れます。録画中は使用できません。

E-5、Wi-Fiのオン/オフ

カメラ電源がオンになっている状態で、②のカメラ電源ボタンを1回押すと、Wi-Fiが起動して⑨のインジケーターが青く点滅します。
もう一度②のカメラ電源ボタンを押すとWi-Fiがオフになり青い点滅が消えます。

カメラ電源が入っている時に②のカメラ電源ボタンを押す



Wi-Fiが起動すると青く点滅します。

Wi-Fi接続時のSSID(ネットワーク名)はT3-XXXXXX(X部分は本体固有の番号が表示されます)です。
パスワードは12345678が初期設定です。
Wi-Fi接続完了時は青い点滅が常時点灯になります。

E-6、リアカメラのオン/オフ

インカム本体にリアカメラを接続しカメラ電源が入った状態で①の録画ボタンを3~5秒長押しすると、『リアカメラを起動します』と流れてリアカメラが起動します。



カメラ電源がONの状態
で①の録画ボタン長押しで、リアカメラのON/OFF

リアカメラ起動時に同様の操作を行うと、『リアカメラの終了します』と流れてリアカメラが終了します。

カメラとの接続が確認できない時はエラーメッセージが流れます。

E-7、リアカメラの録画のオン/オフ

リアカメラ起動後、P23のE-2、録画開始/録画終了と同じように①の録画ボタンが押すと録画が開始されます。



前後のカメラで録画された音声は選択したマイクの音声はそれぞれの動画に保存されます。

カメラ電源がONの状態
でリアカメラもONの状態
①の録画ボタンを押すと、録画をON/OFF

E-8、マイクテストモード
スタンバイ時に③Modeボ
タンを2回タップすると
マイクテストモードの
ON/OFFができます。



通話マイクから拾った音が
スピーカーから聞こえると
いう機能です。
マイクの動作確認等に
ご利用ください。

2回タップする毎に、
マイクテストモードのON/OFF

E-9、カメラリセット

②のカメラ電源ボタンを約
15秒間長押ししてください。



動作環境や使用環境によっ
てカメラがフリーズして操
作を受け付けられない場合が
あります。
その際にカメラをリセット
するための機能です。

15秒長押しで
カメラをリセット

E-10、カメラ機能の注意事項

- 1、前後カメラでの撮影時の画質は前後ともに
1080P+FPS30か720P+FPS30になります。
- 2、前後撮影時は充電しながら使用はできません。
- 3、前カメラのみで充電しながらの使用についてはP36
の『よくある質問』をご確認の上のご利用ください。

F、スマホアプリと設定

F-1、スマホにアプリをインストール

『AVDEO』アプリをインストールしてください。

※iPhone(iOS)ユーザーはAppStoreでAVDEO
と検索するか下のQRコードからインストール。

※AndroidユーザーはプレイストアでAVDEOと
検索するか下のQRコードからインストール。



このQRコードは
iPhone、Android
共通です。

F-2、スマホと本体のWi-Fi接続方法

E-5(P25)で説明した方法で本体のWi-Fiをオンにします。
スマホでWi-Fiをオンにして、検索する。
SSID(ネットワーク名)はT3-XXXXXX(X部分は本体固
有の番号が表示されます)があるので接続します。
Wi-Fi初期パスワード『12345678』です。

◎注意◎

- ※ スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されてい
ないという表示や警告が出ることがありますが接続で
きていないわけではありません。
- ※接続後AVDEOアプリを起動してとカメラの設定や録画
の設定や動画の確認などが出来ます。(P29参照)
ループ撮影や録画画質の変更もこちらで行ってください。

F-3、時刻の設定

本体とスマホをWi-Fiで接続し、アプリと本体が接続できれば自動でスマホの時刻と同期されます。

F-4、アプリの起動と接続

※アプリをインストールした後、スマホと本体をWi-Fi接続した上で行ってください。(P24参照)

※スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されていないという表示や警告が出ることがありますがそのまま継続してください。
これは接続できていないわけではありません。

アプリと本体を接続

アイコンをタップしてアプリが起動すると、右の画面になります。右の画面下部の矢印マークを押すとインカム本体と接続されます。

今のカメラに映っている画面と設定画面になります。

※アプリの画像はandroid版です。

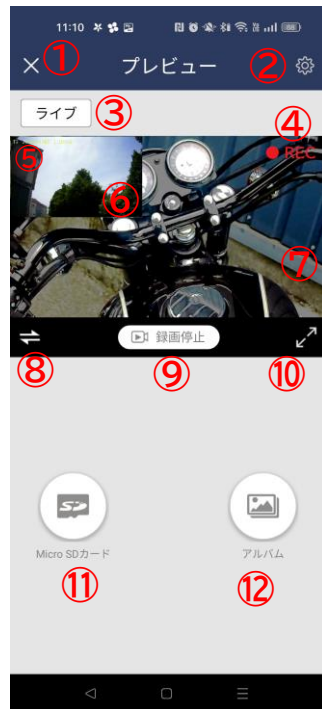
※下の二つのアイコンは使用しません。



F-5、アプリの設定画面の説明

下の図の各種項目を説明します。
ライブビューを利用してヘルメットに装着した際の動画の映り方などを調節してください。
※リアカメラ画質を変更したい場合はこの画面でリアカメラの電源を入れてください。

- ①接続解除
- ②本体設定、画質、Wifi等の各種設定
- ③現在の映っている画像の状態
- ④録画中に表示される録画アイコン
- ⑤撮影日時
- ⑥リアカメラの映像(リアカメラ起動時表示されます。)
- ⑦インカム本体の現在のカメラ映像
- ⑧前後カメラ映像の切替
- ⑨録画開始/録画停止
- ⑩全画面表示
- ⑪撮影した動画の確認(MicroSDカードの内)
- ⑫本体の内部の動画(使用しません)



F-6、設定画面

右の図の各項目を説明します。

A、ビデオ解像度

※リアカメラ起動時は前後の解像度が表示されます。

B、写真解像度

C、露光値

※夜間撮影でナンバーが白くなる場合はマイナスへ補正。

D、ファイルの動画の時間 (最大5分間隔)

※ループ録画をオフにした際、動画は3分固定になります。

E、選択中の録音マイク

F、日付表示ON/OFF

G、Wi-Fi接続中にアプリ で確認しながら録画。

※アプリ使用中はインカム本体での録画開始の操作はできません。

H、Gセンサー感度

※衝撃を感知した際、SDカード内EVENTフォルダーを作成して前後10秒の映像を保存。
数字が大きい方が小さい衝撃で作動

I、SDカードフォーマット

J、動画ファイル形式

K、インカム本体のファームウェアのバージョン

L、アプリのバージョン



画像はすべてAndroid版です。
iOSの場合はアプリの一部内容や言語などが変わる場合があります。
バージョンアップなどで機能が追加、削除される場合があります。

G、充電やその他機能や仕様について

G-1、充電方法

本体⑧の充電ポートにUSB-Cケーブルを挿して5V、1A以上で充電してください。
約2時間で満充電になります。⑥のMFBボタンのインジケータの赤色が消えたら充電完了です。

G-2、電池残量の確認、残量が少ないとき。

電池残量の確認は⑤のPTTボタンと③のMODEボタンを同時押しすると電池残量に応じて以下の音声流れます。



※Bluetoothの電源起動

時にも電池残量がアナウンスされます。

同時押しで電池残量を確認

- ・バッテリー80%以上の時は
→ 『バッテリー残量は80%以上です。』
- ・バッテリーが80%未満、50%以上の時
→ 『バッテリー残量は50%以上です。』
- ・バッテリーが40%以下の時
→ 『バッテリー残量が40%以下です。』
- ・バッテリーが10%以下の時
→ 『バッテリー残量は10%以下です。すぐに充電してください。』

※案内されるバッテリー残量は目安で使用状況によって上下することがあります。

電池残量は現状の電圧から残量を算出しております。
算出される残量にはカメラ使用時やインカム通話時のバッテリーは計上されていません。
カメラの使用は消費電池量が大きく、バッテリー残量が40%でもカメラ録画をするると一気に電圧が下がります。
そのため40%があっても録画できない場合やバッテリー残量案内は目安程度のご案内になることを予めご了承ください。

G-3、カメラ使用時の電池

動画撮影時には多くの電力を消費します。
そのため電池残量が一定以下になるとカメラ電源が自動で停止します。

※ループ録画の仕様について

カードの容量が少なくなるとカードの内容削除とループ録画をしますが、それには一定のバッテリーを要します。SDカードと本体回路保護のためバッテリー残量が40%-30%近くになるとカメラ電源が終了する場合があります。

これは保護するための仕様で、故障ではありません。
長く録画された場合はmicroSDの空きを確保した上でご利用ください。

※充電しながらの使用について

前カメラのみの使用ならモバイルバッテリーで充電しながらの使用はできます。
前後撮影時はモバイルバッテリーで充電しながら使用はできない仕様しております。
前後撮影は電池の消費が大きく本体バッテリーに大きな負荷がかかります。

そのため充電しながらの使用は本来の寿命を縮め保証の対象外となります。

G-4、動画ファイル名の表記

本機は前後にカメラがあるため録画をするとファイルが2つできます。ファイル名にAがあるのが前カメラの映像でファイル名にBがあるのが後カメラの映像になります。

ファイルのAとBはどちらも音声録音されております。

G-4、OTG機能(ケーブルでのSDカードの確認)

本機とのWi-Fi接続は撮影位置の確認などにお使いください。転送速度が速くない為、撮影動画の閲覧やダウンロードには適していません。

・パソコンに接続

T3に付属の通信ケーブルを⑧のポートに挿してもう片方をパソコンのUSBポートに挿してください。

その後②のカメラ電源ボタンを長押ししてカメラ電源を入れてください。

T3がカードリーダーのようになりPC上で中身が確認、コピーなどができるようになります。(Windowsのみ確認)



・Androidスマホに接続

※別途データ通信可能な両端がUSB-Cの通信ケーブルが必要です。

USB-Cのケーブルをスマホとインカム⑧のポートに挿して、②のカメラ電源ボタンでカメラ電源を入れるとスマホ上でSDカードの中身が確認できます。使用できない場合はカードリーダーをご利用ください。

Apple製品や一部対応していないスマホがあります。



H、製品仕様

最大通信距離 :800m

連続待機時間:約15日

連続通話時間:約15～25時間

連続音楽再生時間:約20～30時間

カメラ連続待機時間:約15時間(前後使用時約7時間)

連続録画時間:

前カメラのみ使用:2K画質:約3-4時間、1080Pで約5時間

前後カメラ使用:1080P:約2時間 720P:約2時間半

解像度:前カメラ:最大2K(1440P) 前後カメラ:最大1080P

使用可能フレームレート(アプリで変更)

前カメラのみ使用:2K:fps30、1080P:fps60-30、720P:fps30-60

前後カメラ使用: 前1080P:fps30+後1080P:fps30、前720P:fps30+後720P:fps-30

電池容量:2000mAh

動画形式:MP4

Bluetooth:バージョン5.1

CVCノイズキャンセリング

※各種数値は天候や音量等の使用環境によって変わる場合があります。

※カメラと音楽や通話と音楽シェアを同時に使う場合は使用時間が更に短くなります。

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

I、注意事項とよくある質問

◆注意事項

※温度が高すぎる或は低すぎる環境には保管しないでください。

※長時間使用しない時は3ヶ月に1回定期的に充電してください。

※ボタンは強い力で押さないでください。故障の原因になります。

※本体裏のクリップ部分を無理やり開かないでください。破損の原因になります。

※回転機能があるためボタン操作のときは本体下にしっかり指を添えて押してください。

◆よくある質問

・電源を入れても音が全く聞こえない。
電源を入れたときのアナウンスが聞こえない場合は、インカムマイクのケーブルがしっかり奥まで挿入されていないことが多いです。
差込口にしっかり挿入されていることをお確かめください。

・カメラがフリーズしたときのリセット
カメラ機能のリセットは②のカメラ電源ボタンを約15秒くらい押してください。カメラが再起動します。

・充電しながら使えますか？
前カメラのみの使用であれば、モバイルバッテリー等のUSBからの給電であれば接続しながら使用可能です。前後撮影時はモバイルバッテリーで充電しながら使用はできない仕様しております。

充電しながらの使用は本来の寿命を縮め故障の原因になり勝手ながら保証の対象外となります。

・カメラ電源が落ちる。

カメラの撮影する電源が少なくなると自動でカメラ電源が終了することがあります。
ループ録画は一定のバッテリーを要します。
空き容量の少ないSDカードで撮影するとバッテリー残量が40%-30%近くになるとカメラ電源が終了する場合があります。
これはカードと本体回路の保護のためです。
カメラ電源が終了した際は再度充電をしてください。

・録画されていない。

カードが認識されていないかカードの書き込み回数が上限になった可能性があります。
フォーマットして再度試してみてください。
古いSDカードの場合は書き込み回数が上限だとこれ以上書き込めませんので新しいカードをご用意ください。SDカードのメーカーによっては相性が合わない場合がございます。
その際は別のメーカーのカードをお試しください。

・Wi-Fi経由からの動画の再生/ダウンロードが遅い。

Wi-Fiはあくまで角度確認等補助的な機能です。
本体付属のWi-Fiでは転送速度が遅く、再生時に遅延が発生することがあります。
移動先でカードの中身を確認されたい場合は、説明書のP34にあるOTG機能やスマホ用のカードリーダーの使用をお薦めします。

・インカムをWi-Fiで接続したまま使えますか？

アプリの設定で画面見ながら録画モードをONにしてくださいと可能です。
アプリ上で録画開始押していただく接続したまま録画ができます。
ただ前後カメラ起動時で安全上のご使用の際は周りにご配慮の上、ご使用ください。

・他のインカムと接続できますか？

1対1であれば、ユニバーサルインターコムで接続できる機器もございます。
他社の仕様にもよりますが、接続できるものがあります。
基本的にグループ通話の場合は全て同じ機器以外では動作を確認しておりません。

・マイクを付けないで使用できますか？

使用できますが、一部機能が使えなくなります。
グループ通話や電話機能、録画時のインカムマイクでの録音が使えません。
録画時はカメラ本体のマイクを選択して録音してください。

・Wi-Fiの信号が検索できない。

Wi-FiはBluetoothの電源に加えて、カメラの電源も入れた上で使用できるようになります。
カメラの電源を入れて⑩のカメラインジケータが赤く点灯した上で再度カメラ電源ボタンをおしてインジケータが青く点滅すれば検索できます。

・録画した動画の日時が正しくない。

※設定で透かしをオンにしている必要があります。
(設定は27ページを参照)

まずはWi-Fiが正しく接続されているかを確認してください。

本書21ページのWi-Fiの起動及び25ページのスマホとインカム本体のWi-Fi接続ができているか確認してください。

アプリでライブビュー映像を表示させが時間が正しく設定されているかを確認して下さい。

◆iPhoneをご利用で上記で日時が変わらない場合の対処法

iPhoneの暦法の設定が和暦表示設定だとインカム本体に正しく日付が表示されません。

iOSの「設定」から「言語と地域」設定画面で「暦法」をタップし一覧から「西暦」にチェックを入れてください。再度インカムのWi-Fiを立ち上げ、iPhoneと接続してアプリ上で日時が変更されているか確認してください。

・スマホのWi-Fiと接続後にネットワークに接続されていないという表示や警告が出る。

スマホのWi-Fiはネットワーク機器との接続を前提で作られております。そのためネットワーク通信機器以外の接続だとネットワークに接続していないという表示が出ます。これについては仕様で、故障ではありません。

継続やOKといった『接続を維持する選択肢』を選んだ上でアプリを立ち上げ接続をしてください

TEITO[®]
OPEN UP A NEW ERA.

